

大学

企画課管理用 研 一 B 一 4

推進主体	学長室研究支援センター
責任者	学長室部長

分類			実施計画	開始年度	完了年度	将来的な継続
研	一	B	④外部研究資金(寄付金、特許収入、クラウドファンディング等)の受入拡大	令和 4 年度	令和 9 年度	あり(予定)

① 目的・内容

令和21年度に本学があるべき姿=ビジョンを実現するため、外部研究資金(寄付金、特許収入、クラウドファンディング等)の受入を拡大する。

【学習院大学クラウドファンディング受入環境整備事業】
 近年インターネットを介して不特定多数の人々から資金を調達する仕組みとして、クラウドファンディングが注目を集めている。本事業では、クラウドファンディング事業者と事業提携を行い、本学専任教員が研究費の獲得に向けてクラウドファンディングを活用できる環境整備を行う。
 学内外の環境整備として、学内においては内規・運用マニュアルの整備、学内募集方法を構築する。学外においては各事業者の調査・比較・選定を行う。事業者の選定は、文部科学省の「研究支援サービス・パートナーシップ認定制度」に採択を受けている「READYFOR」をはじめとした各クラウドファンディング事業者の特色や提携内容を調査し決定する。

② 到達目標(数値目標/定性目標) ※数値目標を設定できない計画は、定性目標を設定すること。

令和7年度から運用を開始し、プロジェクト数を単年度5件、令和9年度までに合計15件を目標とする。

③ ロードマップ

年度	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
予定	→ → → → 構想案作成	→ → → → 事業者調査・提携内容検討	→ → → →	→ → → → 事業案策定	→ → → → 運用開始	→ → → →	→ → → →

④ 数値目標の詳細 ※設定できない計画については記載不要。

指標の名称		指標の定義(計算式/説明)					
1	クラウドファンディング プロジェクト数	単年度に開始されたプロジェクト数をカウントする。					
	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標	設定せず	設定せず	設定せず	設定せず	5	5	5
実績							
2							
	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標							
実績							

(様式2) 実施計画書 兼 報告書

⑤ 実施計画／実施報告		
年度	実施計画	実施報告／今後の課題
(2022年度) 令和4年度	<p>4～7月:大学と事業提携サービスを行っているクラウドファンディング企業の調査および他大学動向調査</p> <p>8～11月:2～3社に絞り込んだ事業者について、事業提携の内容や条件を比較・検討</p> <p>12～3月:提携事業者の選定、学内受入に関する内規、運用マニュアルの草案の作成</p>	<p>現在、研究支援センターで管理しているクラウドファンディング資金について、管理方法が曖昧な部分があったため、関連部署と連携を取り、問題点を洗い出し、管理体制の整備に取り組んでいる。</p> <p>★進捗段階:「計画立案」</p>
(2023年度) 令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、クラウドファンディングを研究支援センターで管理する際の問題点、注意点を確認し、研究者に正しい情報を伝えられるような環境を整える。 業務戦略渉外部と擦り合わせをしながら、新たなクラウドファンディングを開始できるかを検討する。 	<p>引き続き、クラウドファンディング実施に向けた情報収集を行った。クラウドファンディングにて研究費を獲得した研究者が転出した場合の取扱いについて明確な取扱いがないため検討を進めたい。</p> <p>★進捗段階:「計画立案」</p>
(2024年度) 令和6年度	<p>これまでの情報収集を基に事業案を策定する予定である。</p>	
(2025年度) 令和7年度		
(2026年度) 令和8年度		
(2027年度) 令和9年度		